



第 22 号

編集・発行：城山地区社会福祉協議会（城山地区社協） 会長：伊藤紋三郎（55-1626） 発行日：令和8年9月1日

城山地区概要：9区と16自治会 人口 4,808人 1,937世帯（令和8年8月1日現在）

城山地区社会福祉協議会総会開催

令和8年4月26日(日) ゆとりの森 2階大会議室

会長あいさつ

伊藤 紋三郎

平成27年6月に、城山地区社会福祉協議会が発足し11年目となります。前会長の古川邦彦氏から令和3年6月に受け継ぎ、城山地区を元気にするため、みんなの力を集めて活動し、城山の力を高めて行くことが、協議会の願いであります。

協議会は、5つの委員会が主体的に活動を計画して、委員会ごとに立案し、役員会に報告し、協力を依頼して、責任をもって事業を実践しています。

おかげで、昨年の各委員会の事業は実施することができ、これにより住民の方々に認知され、地域の方々のふれあいも深まり、各事業を楽しみに待っていただけようになりました。

本年も、5つの委員会を中心として、城山小学校1・2年生児童を対象の3世代交流ふれあいレクリエーション事業、第11回城山の夏まつり、わくわくチャレンジ親子史跡めぐり、ひとり暮らし高齢者のつどい、城山小学校4年生児童と保護者対象による避難所開設体験学習、いきいき城山スポレク大会、こども110番の家の支援と確認、安全パトロール、広報「つながり」の発行などを実践してまいります。

なお、地域の輪を広げる事業として、地域振興委員会が中心となり城山の夏まつりを開催して参りました。今年度は第11回目を目指して検討を何回も重ねてきましたが、諸事情により総会の日までに開催決定を決めることが出来ませんでした。城山地区の皆様からは、今年も夏まつりを楽しみに心待ちしていると、お声をかけて頂いておりますことを、委員一同大変有難く思っております。

地域振興委員会では、夏まつりに変わる事業を出来ないか委員会において、検討を重ねていく所存です。

最後に、城山地区社協は、各種活動を通じて、城山の皆様のふれあいを大切にし、楽しく活気のある城山地区となるように、努力してまいります。皆様方のご支援とご協力をお願いします。

なお、城山地区社協は、皆さんにも、各種活動を通じて、より一層のふれあいを感じていただける企画として、右記のQRコードを掲載しましたので、参加をお待ちしております。



城山地区社会福祉協議会

開催事業 ボランティア募集



皆様のご参加
よろしくお願いいたします。



令和8年度 城山地区社会福祉協議会 事業計画

区 分	事 業 名	事 業 内 容
① 基盤強化事業	総会	4月26日（日）19：00～ ゆとりの森 大会議室
	役員会	毎月1回 ゆとりの森 会議室にて
② 広報啓発事業	広報誌発行「つながり」	広報誌発行（年2回）全戸配布
③ 地域助け合い事業	一人暮らし高齢者のつどい	10月21日（水）ゆとりの森にて
	福祉懇談	地域福祉課題の懇談
	見守り活動	高齢者見守り訪問
④ 地域の輪を広げる事業	第11回城山の夏まつり	諸事情により検討中
	3世代交流ふれあい レクリエーション事業	5月12日（火）城山小学校体育館にて
	いきいき城山スポレク大会	11月14日（土）南濃体育館にて
⑤ その他の事業	わくわくチャレンジ親子史跡めぐり	9月26日（土）東海環状養老トンネル掘削工事現場 の見学 行基寺の見学
	中学生ボランティアの募集	夏まつり スポレク大会
	避難所開設体験学習	10月23日（金）城山小学校体育館にて 小学4年生と保護者対象

令和8年度 城山地区社会福祉協議会 収支予算

単位：円

収 入 科 目	金 額	支 出 科 目	金 額
市社協助成金	710,500	会 議 費	115,000
市社協補助金	125,100	事 業 費	435,000
繰 越 金	1,725,747	消 耗 品 費	92,347
諸 収 入	1,000	備 品 費	100,000
		通 信 費	45,000
		印 刷 費	155,000
		賃 借 料	10,000
		補 助 金	500,000
		予 備 費	1,110,000
収 入 合 計	2,562,347	支 出 合 計	2,562,347

※8年度予算にも、将来に備えた予算を予備費に計上した。（例：非常時、災害時の貸出し備品保管施設設置等）

令和8年度 城山地区社会福祉協議会役員

役職名	氏 名	委員会及び役職	所属組織等
会 長	伊 藤 紋三郎	福祉委員会	元民生児童委員
副会長	黒 田 昇	福祉委員長	元民生児童委員
	服 部 忠 久	体育委員長	スポーツクラブ
	伊 藤 敏 彦	青少年委員長	自治連合会
	篠 田 重 雄	安全委員長	元消防職員
	中 村 寛	地域振興委員長	中部発展会
運営委員	寺 倉 政 子	福祉副委員長	元民生児童委員
	百合本 道久	体育副委員長	元体育推進員
	吉 田 安 志	青少年副委員長	学識経験者
	水 谷 猛	安全副委員長	地域安全指導員
	角 田 一 夫	地域振興副委員長	中部発展会
書 記	服 部 義 隆	青少年委員会	元保護司
会 計	大 橋 謙 司	体育委員会	自治連合会

監 事	岡 田 健 治	地域振興委員会	元自治連合会
	日 比 幸 紀	安全委員会	自治連合会

顧 問	川 瀬 厚 美	海津市市会議員	
	古 川 理 沙	海津市市会議員	
	渡 部 千 里	城南中学校長	
	曾我部 雄 志	城山小学校長	

3 世代交流ふれあいレクリエーション事業

体育委員会



令和 8 年 5 月 12 日(火) 城小体育館

委員長 服部 忠久

城山小学校 1・2 年生 69 人と、体育委員会及び各委員会参加者 26 人が、城山小学校体育館で 11～12 名のグループを 6 組つくり、ポケットボール、玉入れ、バランス棒など 6 種類のゲームを順番に行うようにしました。

スカットボールは、スティックで打ったボールを、得点板に開けられた穴に入れるゲームです。ボールが得点穴に入りかけてもクルッと回って逃げてしまっても得点にならず、子どもや大人からため息が漏れていました。

バランス棒ゲームは、長さ 50cm ほどの厚紙で作った棒を手のひらに乗せ、何秒立てていられるかを競うゲームです。棒が軽く短いのですぐに傾いてしまい、長く立てていることができません。その中でベストタイムは 15 秒ほど、チョッと難しかったです。

その他、ターゲットゲーム、ピンポンカップインの 6 種類のゲームを行いました。いずれも低学年の生徒でも楽しくできるゲームばかりでした。2 時間ほどの短い時間でしたが、子どもたちの歓声を聞きながら楽しい時間を過ごせました。



みんな集まって開会式です。
「よろしくお願いします！」



玉入れゲームです。
「入るかな？エイ！」



みんな楽しく遊べました。
「ありがとうございました！」



ターゲットゲーム
です。
何点とれるかな？



バランス棒
ゲームです。
「おっとっと！」
すぐに倒れて
しまいます。



スカットボールゲームです。得点穴でボールが
クルッと回り、ガッカリ！ため息が出ます。